



平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ノエビアホールディングス
コード番号 4928 URL <http://www.noevirholdings.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大倉 俊
(氏名) 羽生 光嘉

TEL 078-303-5121

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	34,967	△2.2	6,129	38.3	6,320	36.9	3,229	50.8
24年9月期第3四半期	35,770	—	4,433	—	4,617	—	2,142	—

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 3,713百万円 (67.6%) 24年9月期第3四半期 2,215百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	86.25	—
24年9月期第3四半期	56.10	—

※平成23年3月22日持株会社設立に伴い、前々期平成23年9月期(平成23年3月22日～平成23年9月30日)は約6ヶ月間の変則決算となっているため、前期平成24年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	86,266	51,895	60.1
24年9月期	83,701	49,689	59.3

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 51,840百万円 24年9月期 49,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
25年9月期	—	0.00	—		
25年9月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	1.7	6,000	16.5	6,200	13.7	3,700	32.7	98.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年9月期3Q	37,442,840 株	24年9月期	37,442,840 株
② 期末自己株式数	25年9月期3Q	113 株	24年9月期	58 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期3Q	37,442,767 株	24年9月期3Q	38,179,155 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間（平成24年10月1日から平成25年6月30日まで）

	前第3四半期		当第3四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)		
化粧品事業	25,336	70.8	24,196	69.2	△1,140	△4.5
医薬・食品事業	9,643	27.0	9,591	27.4	△51	△0.5
その他の事業	791	2.2	1,179	3.4	387	49.0
売上高計	35,770	100.0	34,967	100.0	△803	△2.2

	前第3四半期		当第3四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)		
営業利益	4,433	12.4	6,129	17.5	1,696	38.3
経常利益	4,617	12.9	6,320	18.1	1,702	36.9
四半期純利益	2,142	6.0	3,229	9.2	1,087	50.8

当第3四半期連結累計期間（平成24年10月1日～平成25年6月30日）におけるわが国経済は、金融緩和や経済成長施策などにより、円安や株価上昇が進行し、景気回復への兆しが見え始めております。

当社グループが主に事業を展開する国内化粧品市場は、高価格帯商品に緩やかな回復が見られるものの、依然として低価格帯商品への需要は高く、厳しい競争が続いております。

このような環境の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は34,967百万円（前年同期比2.2%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は6,129百万円（同38.3%増）、経常利益は6,320百万円（同36.9%増）、四半期純利益は3,229百万円（同50.8%増）となりました。

化粧品事業におけるカウンセリング化粧品では、レッスン型サロン「ノエビア ビューティスタジオ」において、お客さまへのサービス活動を引き続き推進しました。セルフ化粧品では、主要ブランドの店頭プロモーションを強化し認知拡大を図りました。その結果、化粧品事業の売上高は24,196百万円（前年同期比4.5%減）、セグメント利益は6,499百万円（同29.9%増）となりました。

医薬・食品事業では、機能性ドリンク及び栄養補助食品は堅調に推移したものの、医薬品ドリンクは若干前年を下回りました。その結果、医薬・食品事業の売上高は9,591百万円（前年同期比0.5%減）、セグメント利益は890百万円（同37.3%増）となりました。

その他の事業では、航空関連事業において欧米市場の需要は不安定なもの、堅調に推移しました。その結果、その他の事業の売上高は1,179百万円（前年同期比49.0%増）、セグメント利益は104百万円（同43.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,565百万円増加し、86,266百万円となりました。主に、現金及び預金が3,292百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ359百万円増加し、34,371百万円となりました。主に、未払法人税等が1,572百万円増加したことと、減少要因として長期預り保証金が611百万円、支払手形及び買掛金が284百万円、未払金が259百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,206百万円増加し、51,895百万円となりました。主に、四半期純利益により利益剰余金が1,731百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は60.1%となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末の36,253百万円に比べ3,259百万円増加し、39,512百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は5,019百万円（前年同期比1,186百万円の収入増）となりました。これは、主に、税金等調整前四半期純利益6,312百万円と、減少要因として法人税等の支払額1,971百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は413百万円（前年同期比2,941百万円の支出増）となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出320百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1,497百万円（前年同期比3,314百万円の支出減）となりました。これは、主に、配当金の支払額1,497百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年11月14日公表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,253,228	41,545,282
受取手形及び売掛金	11,754,160	10,645,363
商品及び製品	5,694,420	6,093,312
仕掛品	206,578	148,902
原材料及び貯蔵品	1,299,798	1,131,589
繰延税金資産	1,097,329	1,245,372
未収入金	1,761,543	1,718,180
その他	455,123	595,682
貸倒引当金	△55,945	△54,709
流動資産合計	60,466,236	63,068,976
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,005,520	4,840,126
機械装置及び運搬具（純額）	792,277	673,826
土地	13,642,382	13,642,382
リース資産（純額）	30,118	31,751
建設仮勘定	1,609	9,631
その他（純額）	203,938	242,389
有形固定資産合計	19,675,847	19,440,107
無形固定資産		
のれん	32	—
ソフトウェア	328,769	194,263
その他	98,853	99,764
無形固定資産合計	427,654	294,027
投資その他の資産		
投資有価証券	409,322	661,523
繰延税金資産	1,796,916	1,778,279
その他	1,021,442	1,082,633
貸倒引当金	△96,333	△58,748
投資その他の資産合計	3,131,347	3,463,688
固定資産合計	23,234,849	23,197,822
資産合計	83,701,086	86,266,799

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,824,771	4,540,388
リース債務	10,262	11,365
未払金	3,393,112	3,133,688
未払法人税等	1,294,737	2,866,864
賞与引当金	161,982	147,522
返品調整引当金	691,425	576,239
その他	1,377,274	1,414,282
流動負債合計	11,753,567	12,690,350
固定負債		
リース債務	21,358	21,969
長期預り保証金	17,358,866	16,747,519
退職給付引当金	4,692,944	4,619,544
その他	184,689	291,651
固定負債合計	22,257,858	21,680,685
負債合計	34,011,425	34,371,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319,000	7,319,000
資本剰余金	3,484,620	3,484,620
利益剰余金	39,372,029	41,103,671
自己株式	△50	△138
株主資本合計	50,175,599	51,907,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,651	201,348
為替換算調整勘定	△570,493	△268,374
その他の包括利益累計額合計	△530,841	△67,025
少数株主持分	44,902	55,634
純資産合計	49,689,660	51,895,762
負債純資産合計	83,701,086	86,266,799

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	35,770,780	34,967,340
売上原価	12,145,903	11,403,709
売上総利益	23,624,876	23,563,631
販売費及び一般管理費	19,191,726	17,433,706
営業利益	4,433,150	6,129,924
営業外収益		
受取利息	9,046	7,657
受取配当金	8,540	8,800
受取賃貸料	41,035	38,408
為替差益	17,293	23,866
その他	119,890	121,254
営業外収益合計	195,806	199,987
営業外費用		
コミットメントフィー	9,008	7,972
その他	2,203	1,531
営業外費用合計	11,212	9,504
経常利益	4,617,744	6,320,408
特別利益		
固定資産売却益	113,030	7,499
投資有価証券売却益	2,563	—
事業譲渡益	64,000	—
特別利益合計	179,594	7,499
特別損失		
固定資産除売却損	50,947	15,798
減損損失	86,187	—
その他	5,000	—
特別損失合計	142,134	15,798
税金等調整前四半期純利益	4,655,204	6,312,109
法人税、住民税及び事業税	1,925,154	3,185,053
法人税等調整額	582,202	△109,237
法人税等合計	2,507,356	3,075,816
少数株主損益調整前四半期純利益	2,147,847	3,236,293
少数株主利益	5,811	6,940
四半期純利益	2,142,036	3,229,352

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,147,847	3,236,293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,198	161,696
為替換算調整勘定	43,157	315,210
その他の包括利益合計	67,355	476,907
四半期包括利益	2,215,202	3,713,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,207,516	3,693,168
少数株主に係る四半期包括利益	7,685	20,031

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,655,204	6,312,109
減価償却費	1,317,966	828,942
減損損失	86,187	—
のれん償却額	615	7,547
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11,380	△40,155
賞与引当金の増減額(△は減少)	95,153	△15,211
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△133,934	△115,186
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△411,906	△73,400
受取利息及び受取配当金	△17,586	△16,458
為替差損益(△は益)	△16,212	△29,307
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,563	—
固定資産除売却損益(△は益)	△62,083	8,299
売上債権の増減額(△は増加)	446,013	1,186,902
たな卸資産の増減額(△は増加)	575,600	24,631
仕入債務の増減額(△は減少)	508,474	△316,032
預り保証金の増減額(△は減少)	△848,018	△611,732
その他	△1,018,836	△175,746
小計	5,162,695	6,975,202
利息及び配当金の受取額	26,903	15,794
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,356,284	△1,971,472
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,833,313	5,019,523
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△31,731	△2,030,059
定期預金の払戻による収入	2,556,452	2,000,000
投資有価証券の取得による支出	△1,350	△1,660
投資有価証券の売却による収入	52,248	—
子会社株式の取得による支出	—	△16,814
有形固定資産の取得による支出	△242,351	△320,588
有形固定資産の売却による収入	198,383	9,319
無形固定資産の取得による支出	△3,232	△53,227
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,528,419	△413,031
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△3,325,210	△87
配当金の支払額	△1,486,945	△1,497,608
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,812,156	△1,497,696
現金及び現金同等物に係る換算差額	32,737	150,877
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,582,314	3,259,672
現金及び現金同等物の期首残高	36,148,890	36,253,228
連結子会社の会計期間変更による現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	76,916	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,808,121	39,512,900

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	25,336,534	9,643,027	791,218	35,770,780	—	35,770,780
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	113,809	113,809	△113,809	—
計	25,336,534	9,643,027	905,028	35,884,590	△113,809	35,770,780
セグメント利益	5,003,532	648,541	72,676	5,724,749	△1,291,599	4,433,150

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,291,599千円には、セグメント間取引消去132,751千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,424,350千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「化粧品事業」及び「医薬・食品事業」において、事務所の賃借契約解除に伴い内部造作等の減損損失45,901千円を計上しております。また、「化粧品事業」では、製造設備について減損損失40,285千円を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては「化粧品事業」73,114千円、「医薬・食品事業」13,072千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	24,196,464	9,591,694	1,179,181	34,967,340	—	34,967,340
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	117,903	117,903	△117,903	—
計	24,196,464	9,591,694	1,297,084	35,085,243	△117,903	34,967,340
セグメント利益	6,499,638	890,742	104,259	7,494,640	△1,364,715	6,129,924

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,364,715千円には、セグメント間取引消去165,091千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,529,807千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。